

2017年
(平成29年)
April
〈毎月1日発行〉

4 リフォーム楽楽通信

発行
(株)リフォーム産業新聞社
本社
〒104-0061 東京都中央区銀座8-11-1
TEL.03-6252-3450
FAX.03-6252-3461
暮らしをよくする、
専門メディア

劣化が進行する前のメンテナンスが大切

早めの塗り替えで住まい長生き



塗装は家に服を着せてあげるようなもの

外壁の塗装には、建物を守る役割があります。その塗装が劣化すると、建物は雨風や紫外線の影響を大きく受けることになります。劣化を見逃さず、早めに塗り替えておけば、住まいの美観も耐久性もキープされますよ。



After



塗り替えで外観がきれいになるのはもちろん、耐久性もアップする
写真提供/AGCコーテック

一般的に、外壁塗装の塗り替えの目安は家を建ててから10年といわれていますが、その後も定期的に塗り替えを行えば、建物の耐久性も高まり、美観もキープできます。塗装が劣化し始めてみまじょう。

塗装のひび割れや剥がれを放置していると、そこから雨水などが侵入し、建物そのものを傷めることに。傷みが進むほど、修繕費も多かかります。そうならないために、劣化を見つけたら早めに塗り替えることが大切です。

太陽光や雨風にさらされている外壁は、住まいの中でも負担がかかりやすい場所。そんな外壁を、紫外線や雨水から守っているのが塗装です。塗装のひび割れや剥がれを放置していると、そこから雨水などが侵入し、建物そのものを傷めることに。傷みが進むほど、修繕費も多かかります。そうならないために、劣化を見つけたら早めに塗り替えることが大切です。

雨や紫外線から建物を守る塗装

チョーキングは塗り替えのサイン

塗装の劣化を示すサインはいろいろあります。なかでもわかりやすいのが、壁に触れたとき、手に白い粉がつく「チョーキング」です(写真A)。

ひび割れは早めの修繕がカギ

夏の暑さや冬の寒さによる建物の膨張・収縮、地震の積み重ねなどが原因で起こるひび割れも注意したい。塗装劣化のサインです(写真B)。

建物の強度低下も招くので、早めの対応が安心です。ほかにも、シーリングの切れ(写真C)や塗装の剥がれ、カビや藻が生えている場合も建物の劣化を早めます。

こうしたサインは時間とともに徐々に現れてくるので、定期的にチェックするのはもちろん、気になるサインを見つけたら早めに専門家に相談しましょう。

こんな症状が見られたら早めの塗り替えを!

触ると粉がつく



シーリングが破損している



ひび割れがある



塗装が剥がれている

汚れが目立つ

カビや藻が生えている

金属部にサビが発生している

写真提供/アイジー工業

塗り替えのほかにカバー工法も既存の壁にかぶせて機能性アップ

外壁のリフォームには、塗り替えのほか、今ある外壁にサイディングなどの新しい外壁をかぶせる「カバー工法」もあります。外壁のデザインを一新できるだけでなく、遮熱性や断熱性、防音性なども向上します。



既存の壁に木材を取り付け、その上に新しい壁を重ねる
写真提供/アイジー工業

今月の注目記事

- 2画 アイレベル収納で吊り戸下を有効に
- 3画 使いやすい水栓でラクラク入浴
- 4画 ブラインドで窓辺を新しく
- 5画 窓から始める涼しい家づくり
- 6画 自動脱臭するトイレでいつも快適
- 7画 備えて安心 防犯対策
- 8画 笑いの絶えない住空間で健康に暮らそう



この人に聞きました
落語家
立川らく朝さん

リフォームのお問い合わせはお気軽に!

LIXILリフォームショップ三七
株式会社 三七
〒672-8004 兵庫県姫路市糺163-4
TEL.079-246-2712 FAX.079-246-9331
☎ 0120-462-712